



**答** 令和2年度の基本計画において、事業内容や事業費を検討していきたい。駅舎も改修する場合には伊予鉄道にどの程度補助するかは他市の状況を参考にしたい。またバリアフリー化も必要である。

**意見**

周辺拡幅工事中の「浜交差点」は事故が多いところである。歩車分離、スクランブル化など交通事故防止に向けた取組が必要である。

田中委員

◎「教育委員会所管」

**問** 学校生活支援員の報酬の決め方、予算増になった理由は。

藤岡委員

**答** 報酬は町の基準に基づく。予算額は人数が増えたことと、令和2年度から会計年度任用職員として任用する手当等が増えたため。

**問** 学校用グループウェアと校務支援システムとの違いは。

**答** グループウェアは個人のスケジュール管理やメッセージのやりとりを共有して行うもの。校務支援システムはグループウェアも含めて学校教育全般の事務管理を統合してカバーできるもの。

**問** 学校防災教育実践モデル地域研究事業の概要と、岡田小学校が拠点校となった理由は。

田中委員

**答** 町内の幼稚園や学校、地域の方と協働で防災について実践的に研究するもので、岡田小学校は、重信川が近く決壊した時の対応が懸念されているためである。

**問** ①GIGAスクール構想とは。  
②コンピュータ借上げは継続するのか。

早瀬委員

**答** ①1人1台のタブレットを整備する予定。

②タブレットと教育用パソコンは、当面並行して設置する考え。

**問** 松前中学校改築工事について、令和元年9月議員全員協議会の資料と比べて金額が1億

円増えている理由は。

田中委員

**答** 予算計上額は、契約締結に当たり工程を検討し、令和2年度と令和3年度の支払額の配分が変更になったもので、総額は変更ない。

**問** 教育費の内、事業費が前年度に比べ増えている理由は。

田中委員

**答** 教科用図書の採択に伴い教師用指導書の購入費用で600万円程度の増額、中学校の学校営繕費（北伊予中学校の渡り廊下防水工事）で600万円余りの増額、給食センター管理費（高圧受電設備更新工事）で600万円程度の増額などのため。

**答** 使用料増額は令和3年度から加味されることになる。

田中委員

◎「保健福祉部所管」

**問** 社会福祉協議会運営補助金の増額の理由は。

藤岡委員

**答** 社会福祉協議会の事業である介護保険事業が継続して赤字となったことから、町の補助要綱の満額を補助するため。

**問** 松前保育所及び岡田小学校放課後児童クラブ解体後の利用計画は。

藤岡委員

**答** 解体後の利用計画は決まっていない。

**問** 認定こども園等保育事業の事業費増は青葉幼稚園によるものか。

田中委員

**答** 青葉幼稚園は含んでいない。認定こども園の施設数と対象者数が増えたことによるものと見込んでいる。

**問** コミュニティバスの乗車数は。利用者が少なくなっても続けるのか。

西村委員

**答** 1便10名ほどの利用があり、月2500人ほどの方が利用している。高齢者の移動手段として必要な事業だと考えている。



伊賀上委員

